

イノベーションで先へ行く!走れ!未来へ  
**ON THE RUN!**



## 第98期 株主通信

2020年4月1日から2021年3月31日まで

**バンドー化学株式会社**

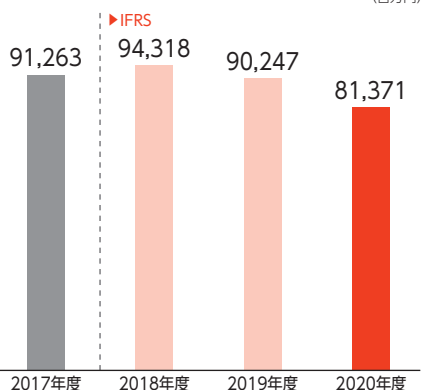
### 2020年度 通期の連結業績ハイライト

#### 売上収益

**81,371** 百万円

前年同期比 **9.8%減**

■ 売上高 (日本基準) ■ 売上収益 (百万円)

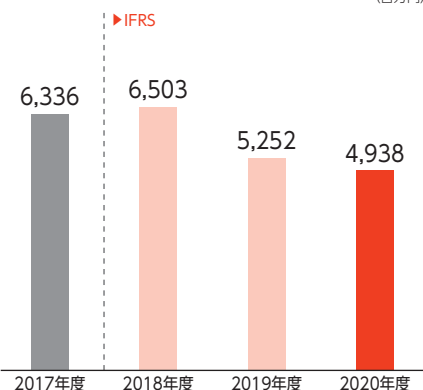


#### コア営業利益

**4,938** 百万円

前年同期比 **6.0%減**

■ 営業利益 (日本基準) ■ コア営業利益 (百万円)

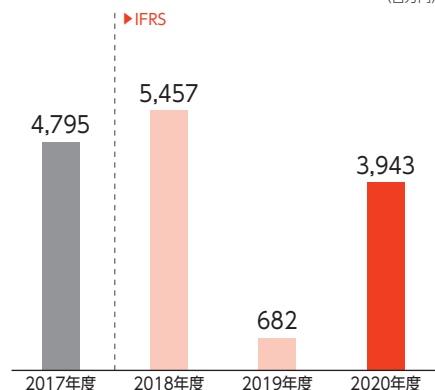


#### 親会社の所有者に帰属する当期利益

**3,943** 百万円

前年同期比 **477.7%増**

■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (日本基準) ■ 親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)



(注) 1. 2018年度から国際財務報告基準 (IFRS) を適用しております。 2. コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費および一般管理費を控除して算出しております。

### POINT

- 売上収益は、新型コロナウイルス感染拡大の影響が依然として続くなか、第3四半期以降、各国で景気の持ち直しの動きが見られたものの、第2四半期までの需要減少の影響が大きく、通年では減収。
- コア営業利益は、売上減少の影響を受け減益となったものの、原価の引き下げや経費節減を徹底したことで、特に、第3四半期以降、利益率は大きく良化。
- コア営業利益は減益となったものの、前年同期に計上した一時的な損失の影響が消失したことで、親会社の所有者に帰属する当期利益は増益。

### 2021年度 通期の連結業績見通し

#### 売上収益

**90,000** 百万円

前年同期比 **10.6%増**

#### コア営業利益

**6,000** 百万円

前年同期比 **21.5%増**

#### 親会社の所有者に帰属する当期利益

**4,500** 百万円

前年同期比 **14.1%増**

株主の皆様におかれましては、日頃は格別のご高配に預かり、心から御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルスに罹られた方々に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早いご快復を心からお祈り申し上げます。

当社グループを取り巻く外部環境は、カーボンニュートラルやSDGsへの関心の高まり、AIやIoT技術、また、自動運転や再生医療など、第4次産業革命の只中にあり、新技術も次々と生まれ、新型コロナウイルス感染拡大と相まって、生活様式すら変わるような大きな変曲点を迎えています。

このような状況のなか、当社グループは、1906年の創業以来、幾多の苦難を乗り越えてきた経験とそこで培われてきたしなやかさを発揮し、持続的な成長を果たすべく、鋭意事業活動を行っています。「新事業の創出」では、重点分野の1つである医療機器分野において、当社が独自開発した伸縮性ひずみセンサ「C-STRETCH®(シーストレッチ)」の技術を応用した「ATメジャー®」を、連結子会社である株式会社Aimedic MMTが開発し、販売を開始いたしました。「コア事業の拡大」では、ベルト表面の離型性、滑りに優れた食品用非付着性ベルト「ミスターシルキータッチ®」や製造から廃棄までのライフサイクルのCO<sub>2</sub>排出量と廃棄物量を削減した建装材用薄膜ポリエチレンフィルム「テクリア® EGS-T」などの販売を開始し

たほか、重点市場を定め顧客開拓を推進いたしました。また、「ものづくりの深化と進化」では、収益力向上のため、革新製法の開発や自動化ラインの構築などに取り組んでまいりました。これら3つの指針を下支えする「個人と組織の働き方改革」では、ウィズコロナ、アフターコロナを見据えた在宅勤務、リモート会議の促進やITツールの活用推進などに



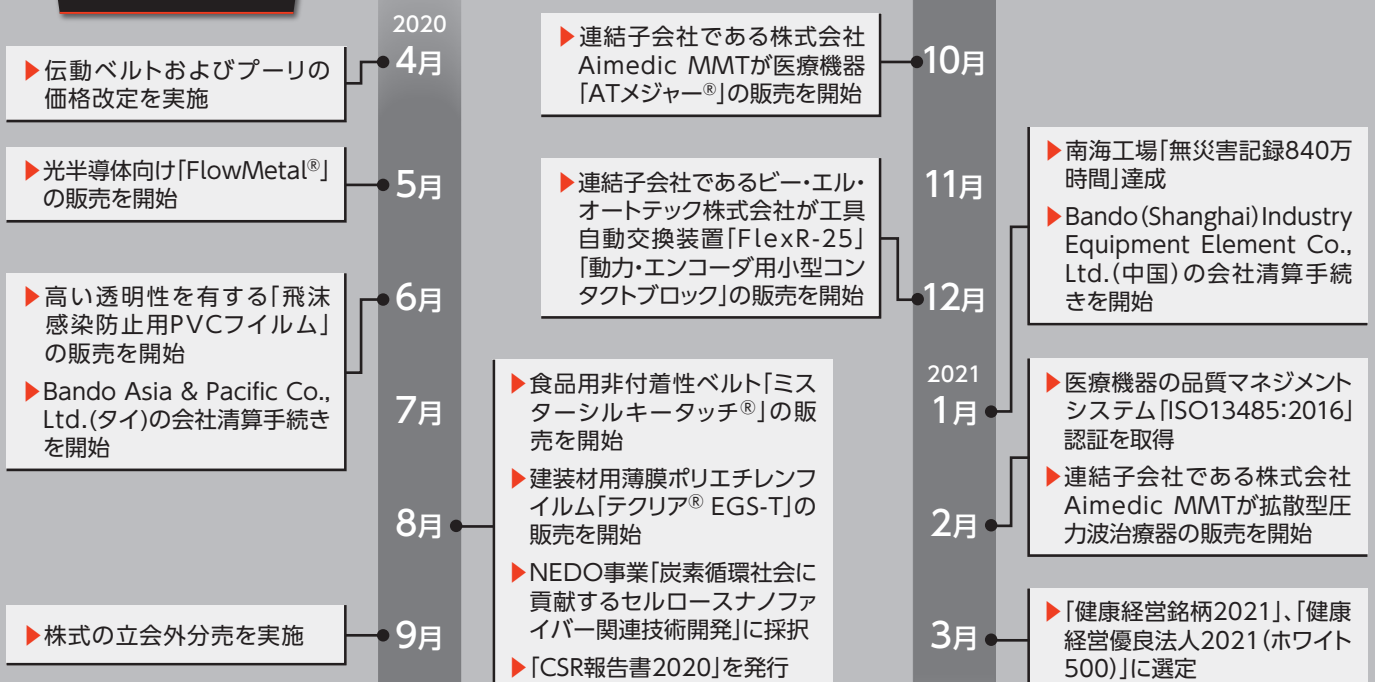
代表取締役社長 吉井満隆

取り組んでまいりました。

これらの結果、当連結会計年度は、売上収益は813億7千1百万円(前年同期比9.8%減)、コア営業利益は49億3千8百万円(前年同期比6.0%減)、営業利益は53億7千7百万円(前年同期比161.4%増)、親会社の所有者に帰属する当期利益は39億4千3百万円(前年同期比477.7%増)となりました。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## TOPICS



## 自動車部品事業

売上収益	34,975百万円	前年同期比	10.2%減
セグメント利益	2,386百万円	前年同期比	12.1%増

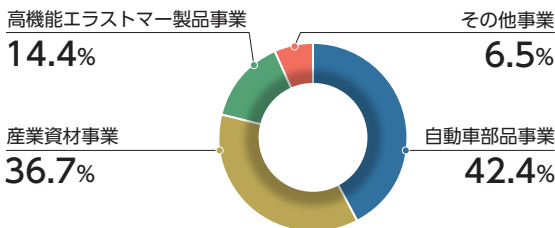
- 中国で、自動車生産台数が前年度を上回る水準で推移したものの、その他の国々では、新型コロナウイルス感染拡大の影響による減産や操業停止の影響が大きく、売上収益は減収。
- 販売は減少したものの、徹底した原価低減活動や経費節減が奏功し、セグメント利益は増益。

## 高機能エラストマー製品事業

売上収益	11,883百万円	前年同期比	13.2%減
セグメント損失	129百万円	前年同期は セグメント利益333百万円	

- 機能フィルム製品については、建築着工の落ち込みなどにより、建築資材用、工業資材用および装飾表示用フィルムなどの販売が減少。
- 精密機能部品については、精密ベルト、高機能ローラおよびブレードなどの販売が減少。

当連結会計年度のセグメント別売上収益構成



※上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

## 産業資材事業

売上収益	30,232百万円	前年同期比	7.7%減
セグメント利益	2,238百万円	前年同期比	2.0%増

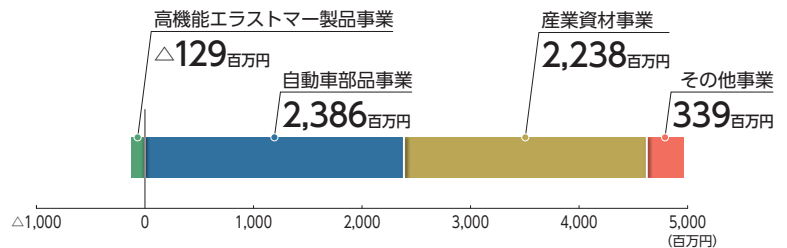
- 伝動ベルトは、国内で機械受注の減少により需要が減少した一方で、中国、タイ、ベトナム等を中心に農業機械用途での需要が伸長。運搬ベルトは、国内高炉の休止等による鉄鋼向けコンベヤベルトの減少や、納入先の減産による樹脂コンベヤベルトの需要減少により、売上収益は減収。
- セグメント利益は、徹底した原価低減活動や経費節減により、前年度から増益。

## その他事業

売上収益	5,368百万円	前年同期比	3.7%減
セグメント利益	339百万円	前年同期比	43.1%減

- ロボット関連デバイス事業、電子資材事業、医療機器事業などが収益に寄与。セグメント利益は産業機械分野での減産などによるロボット関連デバイス事業の販売減少もあり減益。

当連結会計年度のセグメント利益



2020年 5月

### 光半導体向け「FlowMetal®」の販売を開始

光半導体向けで、ダイやサブマウントの低温焼結接合が可能な銀ナノ粒子接合材「FlowMetal®」を開発し、販売を開始しました。



2020年 8月

### 食品用非付着性ベルト「ミスターシルキータッチ®」の販売を開始

ベルト表面の離型性と滑り性を両立させ、また、日本および欧州の規格に対応した、パン・菓子生地、生菓子等の搬送、フィルム包装用ラインに最適な食品用非付着性ベルト「ミスターシルキータッチ®」を開発し、販売を開始しました。



▶ 連結財政状態計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2020.3.31)	当連結会計年度 (2021.3.31)
資産	流動資産	48,822
	非流動資産	61,474
資産合計	110,297	116,282
負債	流動負債	25,829
	非流動負債	20,558
負債合計	46,387	45,519
資本	親会社の所有者に 帰属する持分	63,648
	非支配持分	261
資本合計	63,909	70,763
負債および資本合計	110,297	116,282

▶ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2019.4.1 から 2020.3.31まで)	当連結会計年度 (2020.4.1 から 2021.3.31まで)
売上収益	90,247	81,371
コア営業利益	5,252	4,938
営業利益	2,056	5,377
税引前利益	2,095	5,618
親会社の所有者に 帰属する当期利益	682	3,943

2020年 8月

建装材用薄膜ポリエチレンフィルム  
「テクリア® EGS-T」の販売を開始

製造から廃棄までのライフサイクルのCO2排出量と廃棄物量を削減した建装材用薄膜ポリエチレンフィルム「テクリア® EGS-T」を開発し、販売を開始しました。



2021年 3月

「健康経営銘柄2021」、「健康経営優良法人2021(ホワイト500)」に選定

一人ひとりの心身の健康をグループ発展の基盤と位置付け、がっちり・わくわく・いきいきをキーワードに健康経営を推進していることなどが評価され、経済産業省と東京証券取引所から「健康経営銘柄2021」に選定されました。また、同時に経済産業省と日本健康会議が共同で進めている「健康経営優良法人2021(ホワイト500)」にも選定されました。





基盤技術とのシナジーを活かす

## バンドー化学の

# 「医療機器・ヘルスケア機器事業」

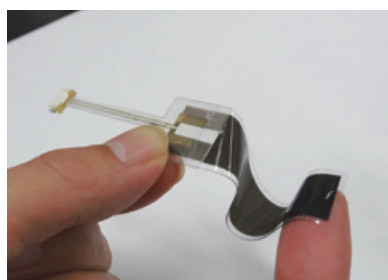
当社グループは、中長期経営計画「Breakthroughs for the future 2ndステージ」(2018～2022年度)で、指針の1つに「新事業の創出」を掲げ、新たな事業の柱の1つとして医療機器・ヘルスケア機器事業の確立に取り組み、製品開発を加速しています。

初の医療機器となる「ATメジャー®」▶



## 優れた伸縮応答性と柔軟性、検出精度を持つ「C-STRETCH®」

医療機器・ヘルスケア機器事業のキーパーツとなるのが2015年に独自開発した伸縮性ひずみセンサ「C-STRETCH®(シーストレッチ)」です。当社が長年培ってきた基盤技術であるゴム・エラストマーの配合技術、接着技術、フィルム加工技術に、フィラーの分散技術を組み合わせた静電容量式の伸縮性ひずみセンサで、「検出精度が高い」「柔軟性が高い」「取り付けの自由度が高い」「低ヒステリシス」という特長を持っています。



▲伸縮性ひずみセンサ「C-STRETCH®」

## 「C-STRETCH®」を活用した初の医療機器「ATメジャー®」



2020年10月には、「C-STRETCH®」を応用した医療機器「ATメジャー®」を連結子会社である株式会社Aimedica MMTから販売開始しました。「ATメジャー®」は、主に整形外科での使用を想定しており、これまで医師の主観評価が主流であった足関節外側靭帯損傷(いわゆる捻挫)の不安定性評価テストを、客観化(数値化)することを可能にしました。また整形外科に加え、リハビリテーション科での足関節の状態、回復度の評価にも使用できます。

## 医療機器の品質マネジメントシステム「ISO13485:2016」認証を取得

2021年2月には、「医療用計測機器の製造」において、医療機器の安全性と品質の維持をねらいとした医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO13485:2016」の認証を取得しました。「ATメジャー®」は、当社で製造しており、この認証取得を契機に、医療機器の安全性と有効性および品質の確保を確実なものとし、当社で製造する医療機器の信頼性向上と社会へのさらなる貢献を進めています。

今後、当社グループは、「ATメジャー®」に続く、呼吸器領域での医療機器の開発やヘルスケア機器の開発を進めており、医療機器・ヘルスケア機器事業の早期確立を目指してまいります。



▲「ISO13485:2016」の認定証

## ▶株式の状況

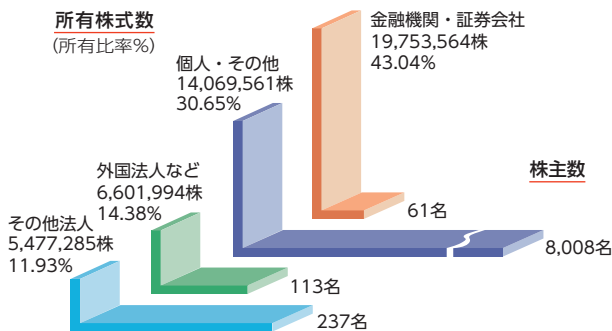
発行可能株式総数	187,000,000株
発行済株式の総数	47,213,536株 (自己株式1,311,132株を含む。)
株主数	8,420名

## ▶大株主

大株主名	当社への出資の状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
バンドー共栄会	4,199	9.15
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,593	5.65
株式会社三井住友銀行	2,290	4.99
明治安田生命保険相互会社	2,000	4.36
株式会社みずほ銀行	1,800	3.92
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,579	3.44
株式会社三菱UFJ銀行	1,575	3.43
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,401	3.05
日本生命保険相互会社	1,174	2.56
東京海上日動火災保険株式会社	919	2.00

(注) 1. 当社は、自己株式を1,311,132株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 出資比率は、自己株式を控除して算出しております。  
3. 上記の出資比率につきましては、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

## ▶株主構成



(注) 所有比率は、自己株式(1,311,132株)を控除して算出しております。

## ▶会社概要

社名	バンドー化学株式会社 Bando Chemical Industries, Ltd.
創業	1906年(明治39年)4月14日
設立	1937年(昭和12年)1月7日
本社事業所	神戸市中央区港島南町4丁目6番6号
ホームページアドレス	https://www.bandogrp.com

## ▶役員

(2021年6月23日現在)

## 取締役

代表取締役社長	吉井満隆(社長執行役員)
取締役	柏田真司(専務執行役員)
取締役	染田厚(常務執行役員)
取締役	畑野克彦(常務執行役員)
取締役	植野富夫(常務執行役員)
取締役(監査等委員)	中村恭祐(常勤)
取締役(監査等委員)	重松崇
取締役(監査等委員)	清水春生
取締役(監査等委員)	米田小百合

## 執行役員

常務執行役員	永瀬貴行
常務執行役員	松尾聡
常務執行役員	岡田勉
執行役員	山口勝也
執行役員	本田裕治
執行役員	本木尚史
執行役員	野口忠彦
執行役員	川原英昭

\*取締役(監査等委員) 重松 崇氏、取締役(監査等委員) 清水 春生氏、  
取締役(監査等委員) 米田 小百合氏は社外取締役であります。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	毎年3月31日
中間配当金受領株主確定日	毎年9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 TEL(通話料無料) 0120-094-777
公告方法	電子公告により行う。 公告掲載URL <a href="https://www.bandogrp.com">https://www.bandogrp.com</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞および神戸新聞に掲載して行う。
上場取引所	東京(第1部)

## 〈ご注意〉

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いさせていただきます。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ■ 個人投資家の皆様を対象としたIRメール配信サービスを開始しました。

配信登録をいただいた皆様へ、最新のニュースリリース等、当社IRに関する情報をお知らせいたします。メールアドレスをお持ちの方であれば、どなたでも無料で登録いただけますので、ぜひご利用ください。

登録先URL: [https://www.bandogrp.com/ir/news\\_service.html](https://www.bandogrp.com/ir/news_service.html)

右のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただいてもアクセス可能です。

\*配信は当社の判断に基づいて行います。 \*QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。  
\*株式会社マジカルポケットが提供するメール配信サービスを通じて配信しています。

